



朝十小だより

学校教育目標 意欲ある子・考える子・健やかな子
～ 豊かな学びで楽しさと笑顔あふれる朝霞十小 ～

朝霞市立朝霞第十小学校

令和5年 5月号
〒351-0023
朝霞市大字溝沼828-1
TEL 048-469-5443
在籍児童数 765名

心を変え、行動を変え、習慣を変える

校長 岩崎 英雄

まもなく「立夏」を迎え、校庭の木々も新緑が鮮やかに生える季節となりました。桜の花は散っていましたが、春らしく、暖かな日差しの中で令和5年度の始業式、そして入学式を無事に終えることができました。このままこの天気が続くと思われましたが、上着が必要な日があったり、気温が30度に迫る日があったりと、衣服と体調管理に戸惑う4月となりました。保護者や地域の皆様におかれましては、風邪など引かぬよう体調管理にも十分お気を付けいただければと存じます。



4月ですが、1年生も本格的に給食もスタートし、担任はもちろん、補助の先生や6年生・5年生にお手伝いをしてもらいながら自分たちで、様々な活動に一生懸命に取り組んでいる姿が見られます。5月も更に多くの活動や学びを「楽しく」取り組んでほしいと思っています。



4/21 1年ならし給食

さて、今年度の始業式で、子供たちに「心が変われば行動も変わる」という内容の話をしました。

心が変われば行動が変わる

行動が変われば習慣が変わる

習慣が変われば人格が変わる

この言葉は、読売ジャイアンツやニューヨークヤンキースで活躍した松井秀喜選手が、星稜高校時代に野球部の山下監督から送られ、座右の銘にしている言葉として、有名になりましたので、御存知の方も多いと思います。(実際には、「人格が変われば運命が変わる 運命が変われば人生が変わる」と続きますが、子供たちにはこの部分は話していません。) もともとは、アメリカの哲学者であるウィリアム・ジェイムズという言葉ですが、野球の野村克也さんやサッカーの中村俊輔さんもこの言葉について述べています。始業式の中では、「例えば、今まで「忘れ物」が多かった人が、これまでと同じ気持ちで過ごしていたら、忘れ物は減りますか？ 今年、「忘れ物をしない」と気持ちを新たに生活していかなくてははいけません。そして、毎日連絡帳を見て、時間割をそろえる、というように行動に表していくと、習慣も変わってきます。習慣というのは、毎日それをすることが自然と身に付くと言うことです。最後にあった「習慣が変われば、人格が変わる。」は、少し難しい言葉ですが、人格というのは「ひとがら」や「人間性」ということです。つまり、態度や行動が変わり、習慣が変われば、人としていい人になれますと言うことです。」と話しました。全校児童に向けて話しているので、できるだけ低学年にも理解できるように心がけてはいますが、是非、家庭でも触れていただけると嬉しいです。その中で、生活のリズムが少し崩れてしまっている子、学習習慣がなかなかできない子、あまり運動ができていない子、ゲームやテレビの時間が多くなっている子等々、やろうとしている、頑張ろうとしているのになかなか行動に表すことができない子がいるかも知れません。そこで、まずは自分の“心”と向き合ってみることを話していただけたらと思います。



入学式の準備をする6年生



4/13 1年交通安全教室



す。どうすれば「早寝、早起き、朝ご飯」の一日の生活のリズムをつくることができるか、どうすれば毎日時間を決めて学習に取り組むことができるか、どうすればゲームの時間を守ることができるか等々、“今”を振り返り、「変えなくてはいけないところ」を洗い出し、「明日からはこうする」と親子の「約束」として取り組んでみてはと思います。そして、約束したことを絶対に達成してみせる、という強い気持ち(心)をもって行動できることを願っています。